

＜ 国語 ＞科 学習シラバス

科 目	現代の国語	学年・類型	1 年生	単位数	2 単位	教科書	現代の国語(大修館書店)
学習の到達目標		国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。					
評価の観点	A 知識・技能		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度		
評価の内容	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている。		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。		言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。		
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容や態度 ・ノート、プリント類 ・小テスト ・定期考査 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容や態度 ・小テスト ・定期考査 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・課題への取り組み状況 ・ノート、プリント類 		
学期	月	単元名・小単元名	学習の指導内容			評価の観点	
			A	B	C		
1 学 期	4	○ことばをひらく 「変わる」ことを楽しもう コミュニケーションは技術だ	<ul style="list-style-type: none"> ・主張と根拠などの関係について理解している。 ・文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 	○	○		
	5	○日本語を使いこなす ことばの使い分け 正しく書こう 文を整え、文をつなぐ 伝わるように話そう	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や目的に応じた適切な言葉、敬語の正しい使い方、類義語のニュアンスについて正しく理解している。 ・話し言葉の特徴をふまえて、場面に応じた適切な言葉や表現を工夫している。 ・場面や目的に応じた適切な言葉を選び、表現のしかたを工夫している。 	○	○		
	6	○わかりやすく説明する ナンバーワンか、オンリーワンか 生きることと食べることの意味 絵や写真を説明しよう 料理レシピを書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・文、文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・積極的に学習に取り組み、説明のしかたをとらえようとしている。 	○		○	
	7	○聞く力を育む 聞き取りのレッスン ミニインタビューをしよう 十七秒の沈黙	<ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉の特徴や表現の特色をふまえて、正確に聞き取っている。 ・必要な情報を意識しながら聞き、情報を適切に整理している。 ・「聞くこと」の大切さを理解し、聞き取りの学習活動に積極的に取り組もうとしている。 		○	○	
2 学 期	8・9	○論理を読み取る オカビの胃袋はいくつか 商品と贈り物の違い 水の東西	<ul style="list-style-type: none"> ・主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 	○	○		
	10	○伝え合いのレッスン 対話のレッスン テーマを決めて話し合おう 他人に声をかける	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や場面に配慮し、言葉以外の要素も意識しながら、話の内容や表現のしかたを工夫している。 ・対話の力やコミュニケーション力を高めることに関心をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。 		○	○	
	11	○説得力を高める 意見文の基礎を学ぼう 反対意見を想定した意見文を書こう 人工知能が教えてくれるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解している。 ・読み手の理解が得られるよう、意見と理由（根拠）の関係を考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ・意見文を書くことに興味をもち、意見文の基礎を意欲的に習得しようとしている。 	○		○	
	12	○情報と向き合う 情報の力関係 世界は私にはほえんでいる	<ul style="list-style-type: none"> ・主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解を深め使っている。 ・文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりし、自分の考えを深めている。 	○	○		
3 学 期	1	○他者を動かす 魅力的な企画書を書こう プレゼンテーションをしよう たった一人に伝わればいい	<ul style="list-style-type: none"> ・書き言葉の特徴や役割をふまえて、目的に応じた表現や言葉遣いを理解している。 ・目的や意図に応じて題材を決め、相手を意識しながら必要な情報を整理して、伝えたいことを明確にしている。 ・自分の考えが的確に伝わるよう、説明のしかたや表現のしかたを工夫している。 		○	○	
	2	○社会に目を向けて 何のために「働く」のか 自分の考えをつくるために AIと生きる若者たちへ	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張とその根拠の関係について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・筆者の主張を的確に読み取り、文章の内容について自分の考えを深めている。 	○	○		
	3						
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の本文の音読をする。内容が理解できるまで繰り返し読む。 ・ノートやプリントは確実に仕上げる。自宅で予習と復習をし、分からない箇所を質問する。 ・読む能力を高め、知識を身に付けるための努力をする。 					